

日 JP新東京 刊	No.1809	2016年4月1日(金)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

日本郵便メンテナンス(株)による 機械保守事業の開始について

日本郵便(株)から、「子会社である日本郵便メンテナンス株式会社が事業拡大し、機械保守事業を開始する」ことを報道発表しました。報道発表の概要は、「日本郵便の郵便・物流オペレーションの安定をはかるため、集配用車両や輸送用車両の整備を担う子会社として事業をおこなってきたところであるが、今般、機械保守事業を行っている日本郵便の子会社である株式会社日搬および株式会社ゆーテックを吸収合併し、車両整備事業と機械保守事業の一体的運営を行い、生産性の向上および収益性の拡大をはかる」との内容です。

本部は、本年4月1日に子会社である株式会社日搬および株式会社ゆーテックが行っている機械保守業務をグループ内で車両保守業務を行っている日本郵便メンテナンス(株)に移しシナジー効果を発揮させるため、2社を吸収合併し2017年4月1日から3社の労働条件を統一すること、また、3社の労働条件統一に伴って、日本郵便メンテナンス(株)の労働条件を変更することの説明を受けてきたところです。

くわえて、日本郵便メンテナンス(株)と(株)日搬および(株)ゆーテックの3社の労働条件等の統一に関して、会社は、業界水準の給与をベースに給与体系を考慮した労働条件の統一に向け、引き続き必要な対応をはかることとします。

以上

日刊

新東京

No.1811

2016年
4月5日(火)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

祝 定年！羽田から、いざ大空へ羽ばたけ！

羽田分会送別会を「レストランあずさ」

肌寒い日が続き、桜の開花宣言から今ひとつ満開まで足踏み中の折、3月25日の金曜日午後6時より、今回も羽田分会御用達店、羽田空港第1旅客ターミナル1F・北ウイング到着ロビー脇の「レストランあずさ」にて、今年度3月31日を以ってご退職なさる3名の皆様（島

田さん、岩崎さん、小林さん（体調不良で残念ながら欠席）、及び4月1日より芝郵便局へ異動となる北川さんの送別会が、毎度の如く（※）盛大に開催されました。
※飲み会大好き羽田分会



幹事は岸分会

長、小林執行委員、斎藤さんの3名体制で、当日日勤帯勤務の

岸分会長を含めて、特にお二人はお休みにもかかわらず、終始見事に幹事任務を果たされておりました。

当日非番・週休メンバー、日勤帯勤務メンバー、夜勤帯勤務メンバーの順に徐々に人数が増え、最終的に20名ほどで大いに盛り上がりました。

「レストランあずさ」の一角が羽田分会メンバーで賑わうのは、もはやこのお店の風物詩と呼んでも過言ではありません。

今回も、古くから脈々と受け継がれ絶えることのない岸分会長のキーポイントの回転率は絶



好調でした。

島田さん、岩崎さん、小林さんからは「今の新東京郵便局羽田分室になる以前、羽田郵便局時代は職員・ゆうメイト合わせて200名以上いた」、「大きな区分機が3台設置されていた」、「専用の食堂があったり、屋上に出て飛行機を観ながら休憩していた」など、昔話は特に盛り上がりました。

この羽田分会の歴史を作ってきた御三方のお話は、自分も含めて新しいメンバーにとつては大変興味深いものでした。

また岩崎さんはご自身の若い頃の写真をお持ちくださり、拝見したこちらもノスタルジックな気分になりました。

そして北川さんはゆうメイト

勤務スタートから6年、そして社員登用なされて2年をこの羽田で過ごされ、この度新天地へ羽ばたくことと相成りました。

時を忘れて盛り

り上がりました。いつしか注文できるメニューもかなり縮小して、宴もたけなわな「レストランあずさ」も閉店間際、島田さん、岩崎さん、北川さんより感謝の言葉を頂戴し、大盛況の内に送別会は幕を閉じました。

島田さん、岩崎さん、小林さん、北川さん、長きに渡り羽田分会をお支え頂きました、ありがとうございました！！



医療共済 マイガードに入ろう 加入随時募集中

割安な掛金の医療共済です。補償額が入院1日、3千円、5千円、1万円から選べます。医療に関する保険に加入していない人はまず入っていた方がよい共済です。入院、手術や骨折、1日入院なども対象となります。病気が発見されてからでは加入できませんので、検査を受ける前に加入しておきましょう。深夜勤での疲労の蓄積は思わぬ病気を引き起こします。ぜひとも検討を…。
詳しくは組合役員まで…

日 刊 JP新東京	No. 1812	2016年4月6日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

今年のメーデーは.....

安倍政権による憲法改悪、消費税増税など、大きく日本の流れが変わろうとしている。今こそ安倍政権の暴走を止めていきましょう。また、夏の千議員選挙に「なんば将二」さんの必勝をめざしてがんばりましょう。

4月29日 (金)

代々木公園

87回メーデー

J P 労組東京は「C-2番テント」で地方ユースおよび連協ユースを中心に模擬店（フランクフルト、ソフトドリンク、ビール等）をおこないますので、激励と売り上げにご協力をお願いします。

分会代表者会議を開催します

支部大会に向けて、今後の分会体制のあり方や組織について等々話し合います。勤務等の都合があるかと思いますが、出席方よろしくをお願いします。

日 時 : 2016年4月20日(水)

13:00 ~ 18:30

場 所 : 事務棟2F研修室(予定)

分会長を対象としますが、出席できない場合は代理を立ててください。

地方ユースネットワークで

古本・DVD・CD・書損はがきを集めます!

★リサイクルブックエイド★

対象:古本、CD、DVD、BD、ゲームソフト

売却金額をシャンティ国際ボランティア会へ寄付金として送ります。

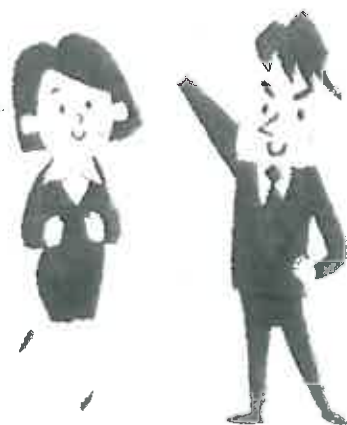
アジアの国々で小学校に通えない子供達のために図書館の運営や
教員育成、学校建設等の活動を支援します。

★書損はがき集約活動★

対象:書損はがき

換金し社会福祉協議会に対し、福祉機材等(ex.車イス)を寄贈します

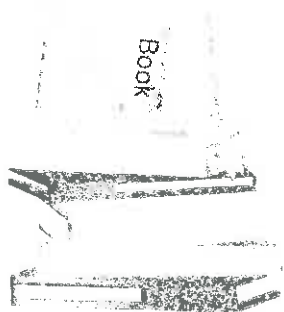
東京フェスタ
連協対抗大運動会
地方ユースネット第8回定期総会
などに持ってきてください!



2014東京フェスタでの集約結果

リサイクル・ブック・エイド : 119点 3,470円

書損はがき集約活動 : 595枚



日 刊	JP新東京	No.1813	2016年4月7日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

春の恒例

牛久バーベキューレク 盛り上がる in シャトーカミヤ

4月3日(日)新東京支部春のバーベキューレクが、茨城県牛久市のシャトーカミヤで行われました。

当日は、バス組、現地集合組を含め、約120名ものメンバーが参加。

みんなの願いが天に通じたのか、朝、新東京郵便局前を出発する時に際に降っていた雨も着いた時には無事に上がり、晴天とはいきませんでした。暖かくバーベキューにはちょうど良かったです。

新東京支部・荒牧支部長、東京地本・小林書記長の挨拶のあと、ほぼ満開の桜の中、JP共済の村崎さんの音頭で乾杯。

いくつものピッチャーになみなみと注がれたビールはあっという間に無くなり、お肉もみんなでたくさん追加して、お腹いっぱいになりました。普段交流出来ない分会の人とも語り合う事が出来ました。シャトーカミヤ自慢のワインともども美味しかったです。

途中、今年社員登用された、窓口分会・中條隆一

さんの熱き決意表明もあり、楽しい時間はあっという間にお開きに。

バスで乾杯したり、楽しくかたりあったりしながら帰宅の途についたのでした

みんなまっすぐお家に帰ったはず・・・???

【国指定重要文化財】日本で最初の本格的ワイン醸造場

明治36年(1903年)に浅草・神谷パーで知られる実業家「神谷傳兵衛」が茨城県牛久市に建設しました。

当時は葡萄栽培から醸造・瓶詰めまで一貫して行った日本初の本格的ワイン醸造場であり、日本のワイン発祥地の一つとして知られております。

現在は、神谷傳兵衛の足跡を展示した「神谷傳兵衛記念館」や、緑豊かな木々に囲まれてここだけのワインや地ビールを楽しめるレストランなどがあります



日 刊
ア 新東京

No.1814

2016年
4月8日(金)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

「郵便・物流ネットワーク再編の本格開始Fグループ」

に関する「具体的実施計画」の提示・整理

東京管内の内務事務集中処理の拡大

日本郵便は、「郵便・物流

ネットワーク再編の本格開始Fグループに関する「具体的実施計画」を提示してきました。

具体的には

2016年7月下旬から8月上旬に、東京支社管内の地域区分局への内務事務集中処理をするとい

うものです。

本部は、施策実施にあたり、

① 地方・支路段階における意思疎通の時間を十分確保していけない対応をはかること、

② 社員周知は、ていねい、かつきちんと伝わる郵便局指導の徹底をはかること、

③ 必要な業務研修を確実に実施させること、

④ 減員の伴う配置転換にあたっては、本人希望を最大限充足させること、

⑤ 時間制定数を見直す局における間雇用社員の雇用確保に万全を期すこと、

⑥ 集中処理

局における必要労働力（特に深夜帯）を早期に確保すること等について強く申し

入れ、あらためて支社―郵便局指導の徹底をはかることなど会社と共通認識をはかったところです。



郵便・物流ネットワーク再編の本格開始（Fグループ）に関する実施計画
（エリア別詳細）

関係局名	支社名	東京			
	エリア (地域区分局名)	新東京	東京北部		東京多摩
	関係局名	新東京 ほか 3局	東京北部 ほか 12局		東京多摩 ほか 4局
新たな取組内容・取組局名	集中処理		武蔵野 三鷹 調布	小金井 国分寺 小平 西東京 東村山	
	押印	-			-
	差立	葛飾新宿 向島 城東	武蔵野 三鷹 調布	荻窪 小金井 国分寺 小平 西東京 豊島	立川 日野 多摩 武蔵村山
	到着 (配達/ 道順組立)	葛飾新宿 向島 城東	武蔵野 三鷹 調布 武蔵府中	荻窪 小金井 国分寺 国立 小平 西東京 東村山	立川 日野
	深夜帯勤務廃止	-	-	-	-
	集配運送施設等	関係集配運送施設について、所要の調整を行う。			
	実施予定日	2016年 7月25日 (月)	2016年 8月8日 (月)	2016年 7月25日 (月)	

第87回メーデーに行こう
4月29日(金)

代々木公園



日 刊

JP新東京

No. 1815

2016年
4月11日(月)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

レターパックの存在って……

先日、地元の特定期局に行つた時です。待ち時間の間、ふとゆうパックのラベル置き場に目をやった時、目立つ張り紙が……。読んでみると、『品名は詳しく(食器、本など)書いて下さい』とのこと。しかし、荷物を送れるのはゆうパックだけではありません。レターパックもそうです。しかし、見本の所には、何も

書いてません。レターパックも同じはずなのに……。今、航空保安は厳しく言われていきます。一特でも、羽田に送るものは全部、エックス線をかけています。そのエックス線検査、ケースを郵袋を流す人、モニターでチェックする人、パレットに積む人と三人体制でやらなければなりません。しかし一特では、要

員不足なので、流しながらモニターを見る人、積む人の二人体制でやっています。一普をみると、ちゃんと三人でやっています。先日、ゆうパックがエックス線を借りに来た時も、ちゃんと四人でやっていました。北部局への異動や、辞めていく期間雇用社員。予算がないからと言って補充されなのまま、いつのまにか一普の応援があたり前のようになっています。それでも、二名体制でできないエックス線検査。そういう状態なのに、



新たに航空保安の作業が増えました。①統括局としてのチェック、②羽田に送る局としてのチェックです。これだけでも、かなりの作業が増えていきます。江東大取集にいたっては、引受局なので、品名チェックをやります。それ以外にも、他の引受局が品名チェックをしてこなかった分は、新東京が代わりにチェックをしなければいけません。必ず品名チェックをやってくればいいのですが、やっていないものは多く、それがまた負担になっていきます。新東京ではじいた航空不搭載のレターパックには、不搭載の紙を貼りますが、一晩で一〇〇〜二〇〇

枚位使います。という事は、品名チェックがされていない、またはスルーされているものが数多くあるということだと思います。それを区分して、紙を貼って、入力して、差立てる。これも、要員がいないので、一人で担当してやっています。交代要員もいないので、休憩も取りづらい状態です。有証に関してもあります。不搭載の紙を貼ってある郵便物と、普通の郵便物が一緒に入っている郵袋が、たまにみうけられます。一般の郵便物を入れれば、航空不搭載にはならないという事はありえないのに、それをやってきたりします。また、正規取扱として

は、必ず紙札に、不搭載の印字をしなければならぬのに、その表示がない時もあり、危うく羽田に差立てそうになった時もあります。

航空保安は、必ずやらなければいけない作業です。人がいないから、できませんでした。許されるものではありません。もう一度言いますが、荷物はゆうパックだけではありません。レターパックもあることを忘れないで下さい。新東京のせいで、航空搭載ができなくなつたと言われる前に、遅すぎますが、早急な要員確保と、各局の正規取扱徹底をしてもらえるようにしてほしいと思います。

日
刊

JP 新東京

No.1816

2016年4月12日(火)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

記事にするのが遅くなってしまいました

一普分会 退職者送別会を開催

3月25日(金)、東陽町の「はなの舞」にて、一普分会の退職者送別会を行いました。定年で退職される矢中貴一さんと、再雇用を終了される箱崎誠二さんが出席してくださいました。

野館さんの労いの言葉と乾杯の音頭で送別会が始まりました。しばらく歓談のあと、2人に花束を贈呈し、お言葉をいただきました。「今までありがとう」と心のこもった御礼の言葉に、会場の雰囲気も、より温まりました。

その後、4月1日に転出された井上書記長からも一言いただき、最後は北岡さんの締めあいさつと高井さんの一本締めで、送別会は終了しました。

印象的だったのは、出席された退職者2名が笑顔で楽しんでおられたことです。矢中さん、箱崎さん、それに出席できませんでしたが、木村徹さん、渡邊慎慈さん、伊藤敬一さん、いままでありがとうございました。



(投稿) こちらも紹介が遅くなりましたが…

こんな本を読みました

「仁義なき宅配」

ヤマト vs 佐川 vs 日本郵便 vs アマゾン

著者 横田 増生

小学館 1400円+消費税

昨年の秋に出版された本です。某経済紙の書評をみて、購入しようと思った
ら、地元・通勤先の本屋は品切れで（インターネット書店は極力使わない派な
ので）、偶然行った蒲田の本屋で手に入れることができました。その後、個人的
事情で書評をかけなくて、ようやく紹介できます。よかった。

著者の横田氏は、物流経済誌『輸送経済』の記者を経てフリーランスになっ
た方で、以前「潜入ルポ アマゾン・ドット・コム」や「ユニクロ帝国の光と
影」などの潜入ルポで話題になりました。

この本は、著者がヤマト運輸の宅配ドライバーの横乗り、佐川運輸の下請け
の長距離運送横乗り、そしてヤマトホールディングスが鳴り物入りで2013
年秋から稼働させた「羽田クロノゲート」への短期バイトの体験記を通して、
宅配業界の現場の疲弊ぶりを描いた労作です。が、我が日本郵政は、新東京郵
便局への広報を通じての取材だけだったので、さっくり書いて終わっており、
そこが残念です。他社のように繁忙期などに潜入していただきたかった。

昔「ヤマト・佐川に10年勤めると、会社を起業できる金額が貯まる」とい
われていましたが、今は到底無理なほど低賃金であること（そういえば、日本
郵便輸送のドライバーも収入が低いとか）、それなのに配達員・ドライバーの負
担が増し続けていること、深夜帯の労働力不足、アマゾン社の荷物単価のダン
ピングなどなど…。高齢化に伴うドライバーの不足だけでなく、わが郵便を含
めた宅配業界自体がピンチであることを実感させられる本です。これも支部に
寄贈しますので、みなさん是非一読して下さい。

ネットショッピングが発達した現在、宅配を利用しない生活は無理ですが、
荷物の受け取り方や、ネットと実在店舗の使い分けなど、ユーザーの私たちが
配達員・ドライバーの負担を減らせるように努力しないといけませんね。

【猫舌】

日 刊 新東京	No.1817	2016年4月13日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

～歩いて戦災慰霊碑をまわる～

東陽町駅から東京大空襲・戦災資料センターまで を見学してきました

まだ、寒さも残っていたが春らしい快晴の3月30日、新東京支部事務室に集合した3名がバスに乗って東陽町駅へ向かった。そう、今日は新東京支部周辺にある戦災の慰霊碑をまわり、過去にこの東陽町駅周辺が、東京大空襲の戦災にあったと言う事実を学習する見学の日でした。

今回は、裏の地図の⑥から逆の順番に①までを見学してきました。まず最初は、⑥の深川親子地蔵尊で、東陽町駅にあるマクドナルドの横をちょこっと入った所にありました。本当に駅の目の前にあり、正直驚きました。この地蔵尊は、3.10東京大空襲で亡くなった東陽4.5丁目の方々の霊を供養するために昭和23年に町会によって建てられたそうです。しっかりと手を合わせ次の慰霊碑に向かいました。

次は、⑤の深川高校戦災慰霊碑をお参りしました。ここも3.10の大空襲の日に避難してきた人も巻き込んで全焼してしまった所です。当時、深川高校は学校工場で、竹で編んだ飛行機の補助タンクを作るための和紙やラッカーが山とつまれていて、それが火をよび破裂炎上して一層空襲の被害を大きくしました。終戦後、毎年白木の位牌をおき追悼してきました。33回忌を迎え「都有地である校内には、いかなる理由にせよ宗教的なものは不可である」と許可をしぶる都にねばり強い交渉を重ね、とうとう慰霊碑の設立許可をとりつけました。黒御影の碑は、校門を入れて右手の奥の植え込みの中にひっそりとありました。

次は、④母子像「希(ねが)い」を見に、江東区役所前に向かいました。ここには昭和57年3月10日平和を願う多くの人々の願いが叶えられ、「希い」と題された母子像が建てられました。本当に区役所の目の前にあるので、是非行ってみてください。

続いては③の戦災供養之碑・六地藏尊を見学にいきました。この六地藏尊は、もともと砂町に残る貴重な文化財だったのですが、3.11の大空襲ですべて破壊されてしまい、戦後新たに戦災殉難者慰霊碑とともに建立されました。

②の江東馬頭観音まで歩き、当時は馬で物を運んでいた風景を連想し、人と共にこの道を歩いていたんだと思い歴史にひたってしまいました。そして、ラストの①の妙久寺は、砂町地区で生命を落とした方々を回向するために、砂町地区のお寺さんが宗派を超えて浄財を持ち寄り建てた供養石碑があり、しっかりとお参りをしてきました。

そして最後に、東京大空襲・戦災資料センターに行き、当時の生活の雰囲気や大空襲がどれほど凄かったのか等を、大空襲を経験なさった方々の資料を見ながら本当に実感しました。この資料センターには、本当に沢山の資料があり、是非みなさん行って見てはいかがでしょうか。今回、戦災慰霊碑の見学をして、こんなにも身近に戦災の痕跡が残っていた事に正直驚きました。自分の家の近くにもこのような痕跡が残っていないか、調べてみようと思います。

(今回歩いたルート)



日
刊

JP新東京

No.1818

2016年4月14日(木)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

公 示

日本郵政グループ労働組合同規約第42条及び日本郵政グループ労働組合東京地方本部運営細則第5条に基づき、日本郵政グループ労働組合第9回定期全国大会代議員選挙を下記のとおり公示する。

記

1. 選挙の種類 日本郵政グループ労働組合第9回定期全国大会代議員選挙
2. 選挙区及び定数

東連協選挙区	定数 8名	西連協選挙区	定数 8名
南連協選挙区	定数 10名	中央連協選挙区	定数 12名
多摩東連協選挙区	定数 4名	多摩西連協選挙区	定数 4名
東京選挙区	定数 14名		
3. 選挙の公示 2016年4月11日(月)
4. 立候補受付 2016年4月20日(水)及び4月21日(木)の2日間
立候補者は立候補受付日の午前10時から午後6時までに立候補届(JP労組東京選管様式第1号)に必要事項を記載の上、立候補者本人又は代理人が選挙管理委員会事務局に直接届出る。
5. 立候補氏名公示 2016年4月25日(月)～4月28日(木)
6. 投 票 2016年5月9日(月)～5月16日(月)午後6時まで
日本郵政グループ労働組合同規約第42条5項に基づき、代議員の立候補が定数の場合は、投票を省略し、当選を確認する。
7. 開票事務 2016年5月19日(木)午後7時より東京支社会議室
8. 選挙結果公示 2016年5月20日(金)

以上
2016年4月11日
JP労組東京選挙管理委員会
委員長 野畑政之 印

日 刊	JP 新東京	No.1819	2016年4月15日(金)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784 内線 4353	

第9回定期地方大会 告示

日本郵政グループ労働組合同規約第58条、第59条、第60条、第61条及び第62条より、JP労組東京第9回定期地方大会を下記のとおり招集する。

記

1. 日 時 2016年7月27日(水) 13:00から
 2016年7月28日(木) 16:00まで
2. 場 所 「鴨川グランドホテル」
 〒296-0044 千葉県鴨川市広場 820
 TEL 04-7092-2111
3. 議 案 (1) 第1号議案 2016年度活動方針(案)
 (2) 第2号議案 2016年度予算(案)
 (3) 第3号議案 細則類改正(案)
 (4) その他

2016年4月12日
日本郵政グループ労働組合
東京地方本部
執行委員長 山内達也 印

日 刊	JP新東京	No.1820	2016年4月18日(月)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784	内線 4353

第9回定期全国大会 告示

日本郵政グループ労働組合同約第34条、第36条および第38条により、第9回定期全国大会を下記のとおり招集する。

記

1. 日 時 2016年6月1日(水) 9:30
～ 2日(木) 16:50(予定)


2. 場 所 神戸ポートピアホール
〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1
[TEL] 078-302-1111
[FAX] 078-302-6877
[HP] <http://www.portopia.co.jp/>

3. 議 案

- (1) 第1号議案 2016年度 運動方針(案)
- (2) 第2号議案 2016年度 財政方針および予算(案)
- (3) その他

2016年4月11日

日本郵政グループ労働組合

中央執行委員長 小 俣 利 通 

第 83 回郵政記念日における表彰の実施

中央式典は 4 月 20 日（水）帝国ホテルにて開催

4 月 20 日の第 83 回郵政記念日に際し、勤続 20 年又は 30 年以上勤務する社員に対し、長年の功労を称えるため、永年勤続表彰を実施する旨、説明がありました。

例年どおり、中央式典は、4 月 20 日に帝国ホテル、地方式典は、同月 20 日～22 日の間で日本郵便の支社単位ごとの会場でグループ合同開催となります。

(20 年勤続表彰受賞者は、各所属事業所にて伝達されます)

(1) 表彰数

(名)

表彰種別	会社別				合計
	日本郵政	日本郵便	ゆうちょ銀行	かんぽ生命	
20 年勤続	103	5,727	347	127	6,304
30 年勤続	59 (31)	4,799 (278)	453 (38)	142 (20)	5,453 (367)

※ 括弧内は、中央式典参列者数（再掲）

※ 郵政事業に対し多大な御貢献をいただいた方・団体に対する事業協力者感謝状贈呈も併せて実施。

(2) 副賞

表彰種別	副賞
20 年勤続	副賞品（2 千円相当）
30 年勤続	旅行引換券（6 万円相当） 日本郵便(株)カタログギフト(1 万円相当)

民進党に対する当面の対応について

1. 経緯

2012年安倍政権が発足して以降、自公政権は圧倒的な議席数を背景に国会運営を行い、昨年の安保法案では、国会を最大限延長したが十分な審議を経ることなく、安倍政権は強行採決に及んだ。

このような状況を打破すべく旧民主党は、野党勢力が結集し一強多弱と言われる政党バランスを変え、政権を担うことができる新たな政党が必要との認識の下、旧維新の党などに働きかけ、新党を結成するに至った。

3月27日、旧民主党を中心に旧維新の党、旧改革結集の会、無所属議員が結集して、衆議院議員96名、参議院議員60名を擁し野党第一党となる新党「民進党」を結党した。

2. 民進党に対する連合の対応

連合は4月14日の中央執行委員会において、「民進党とは、民進党綱領を踏まえ、働く者・生活者の立場に立った政策実現のため、連携をはかることとする。」と確認された。

3. JP労組の対応

JP労組は、連合の対応を踏まえて、民進党と連携を図ることとする。

民進党は、その多くが旧民主党議員で構成されており、①郵政政策においては、JP労組の政策実現に向け連携が図れること、②組織内議員3名については、すでに民進党に所属していること、③「なんば奨二」再選に向けた7月の参議院選挙においては、比例で当選するために民進党比例候補として闘うことなどから、JP労組は旧民主党同様、民進党の取り組みに積極的に協力していく事とする。

なお、JP労組の政治方針については、当面の間は、「民主党」を「民進党」に読み替えて対応する。

<政治方針等>

2 組織内議員

(3) 党籍については民主党及び無所属とする。

日 刊
JP新東京

No.1822

2016年
4月20日(水)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

投稿 JP労組東京

☆女性フォーラム役員セミナー

「労組とコミュニケーション能力を学ぶ」

四月十日(日)十時～十五時半にホテルベルクラシック東京で、女性フォーラム役員がJP労組の基本知識やコミュニケーション能力を学ぶセミナーが開催されました。

第一部のはじめに、東京地本代表、山内達也委員長が「組合の原点は共済です。今や社員の頑張りは限界に近付い

ています。人への投資をして、働く環境が変われば効果が出ます。法律を変えないと現状打破できません。みんなの力、団結が必要です。」と話されました。次に、宮田男女共同参画担当部長から、男女共同参画の取組と女性フォーラムについて説明があり、「職場は男性が多いので、新しい発展を目指すには、女性目線で職場を変えていく意見が必要です。女性が集い、

仲間として悩みを共有し、いろんな意見を出し合ひましょう。」と話されました。

そして、鈴木晴彦さんを講師に演習がスタートしました。

演習1「仲間作りとコミュニケーション」ではA/S/Eのグループに分かれて、自己紹介や人間関係の基本について実習を交えながら学びました。

十二時に休憩、炊き込みご飯や刺身のおいしい和食を堪能したあとは、演習2「労働組合の活動と必要性」、演習3においては「暮らしと仕事と政治の関わり」が話され、労働組合の歴史や労働法制、雇用に対する現政府の考え方を学ぶ事が出来ました。

演習4の「マインドマップで企画立案」では、各グループで模造紙に「女性フォーラムの活性



化のために」を題目としてできるイベントなどを枝分かれさせて書き足していく作業を行いました。次々と名案が湧き出てきて、面白いように話が進み素晴らしい出来上がりとなりました。

第二部は十五時から懇親会で、ピザやチキン、サンドイッチやデザートのパイキングを楽しみ、あつという間に終了の時刻となりました。

女性組合員の皆さん、同じ環境で働く女性同士の交流が出来るこのようなセミナーはいいかがでしょうか。

(T)

～総合共済 小学校入学祝共済金について～

総合共済の小学校入学祝共済金は自動決定をし、全ての組合員の個人口座送金となりますのでよろしくお願いいたします。
また、送金口座の事前登録がない場合、組合員宛に口座登録のお願いを送付しますのでご協力お願いします。

対象：2016年4月小学校に入学する子供のいる総合共済に加入している J P 労組組合員が対象。

送金期日：①4月22日(金) → 労金・銀行等口座登録者。
②4月27日(水) → ゆうちょ口座登録者。

※送金口座登録なしの組合員へは、4月21日(木)以降に口座登録の案内を発送します。

日
刊

JP 新東京

No.1823

2016年4月21日(木)

日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部

TEL 03-5606-6784 内線 4353

熊本県を中心とする九州地震災害支援

「緊急支援カンパ」の取組み

4月16日未明、熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード7.3の大地震が発生しました。14日に発生した最大震度7の前震を含め、複数回にわたって最大震度6弱以上の強い揺れが熊本・大分両県をはじめ九州各地を襲い、多数の家屋が倒壊し、大規模な土砂崩れによる被害も発生するなど、各地で甚大な被害が生じています。一連の地震災害によって亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、負傷された皆様、住まいを失った皆様に心からお見舞いを申し上げます。

この地震によって、水道、エネルギー、交通機関など生活インフラに大きな影響が出ており、今もなお多数の住民が避難所での生活を余儀なくされ、食料や生活物資が不足する中で不安な日々を送っています。今回の地震の特徴として、続発する地震の収束する見通しが立っていないことが挙げられます。加えて、今後は避難の長期化による生活面の課題や雇用への影響も懸念されます。

中央本部は「熊本県を中心とする九州地震災害対策本部」を設置し、九州地本と連携を図りながら、被災組合員への対応を行っているところです。新東京支部としても、対策本部の指導に基づき、緊急支援カンパの取組を開始します。

組合員の皆様のご協力をお願いします。

期間；4月21日(木)～当分の間

方法；各分会役員または支部役員がお声かけいたします。

第9回執行委員会

第2回分会代表者会議開催!!

4月20日(水)、事務棟5階研修室にて、第9回執行委員会及び第2回分会代表者会議を開催し、23名が集まった。

初めに、荒牧支部長より熊本地震の発生により、多くの組合員が被災し、不安な毎日を過ごしていることから、カンパ行動を開始することを提起。また、4月1日の人事異動により、書記長が異動したことから、支部大会までの期間、暫定で菅家執行委員がその任につくことを報告、さらに各分会でも役員の異動があったことから、今後の対応を要請した。さらに、7月に行われる参議院選挙にむけて、様々な行動が実施されることから、分会の皆さんの協力を

要請、最後に6月1日から神戸で開催される全国大会及び7月に千葉県で開催される地方大会に向けてスケジュールを確認した。

その後、菅家執行委員より19日に四谷で開催された第7回支部長書記長会議の報告がなされた。報告事項は2016春闘結果を踏まえた評価・反省、みらい研加入者拡大行動にむけて、参議院選挙に向けた今後の対応、組織及び共済加入者拡大行動にむけて、支部会計決算報告状況、組合費同意書について、相双支部ボランティア報告、第9回定期全国大会及び地方大会関係の周知、機関紙コンクール開催について、交渉課題として「郵便物流ネットワーク再編の本格開始に関する具体的実施計画」「労使関係に関する

協約に基づく年度実施計画要綱の提示に対する地方意見について」説明した。メイン討議内容としてなんば後援会カードの集約にむけての意志一致、後期組織拡大強化期間に向けての対応を議論、全体で確認した。

その後、各専門部より連絡報告事項の説明を行った。総務部より会計報告及び要請事項、組織部より春レク(牛久)報告及び評価反省、政策部より2016経営計画概要説明、広報部より国会見学会参加報告及びリサイクルブックエイド、書損はがき集約行動について、福祉共済部より後期強化期間にむけての行動確認、企画部より5月29日(日)開催予定のまちきれ行動について提案、あつという間の5時間でした。

日刊

JP新東京

No. 1824

2016年
4月22日

日本郵政グループ
労組組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

新東京支部 写真部

春の撮影会 千葉県小湊鐵道

テーマ「広い」と「黄色」

おまけで「鉄道にかかわる人たち」

4月11日、新東京支部サークル写真部春の撮影会を開催しました。

今回のテーマは「広い」と「黄色」、おまけで「鉄道にかかわる人たち」の三本でした。

千葉駅から五つ目くらいの五井駅に集合しローカル鉄道といわれている小湊鐵道に乗り換え

ました。

養老溪谷駅で途中下車して、少し散策しました。春の芽吹き

や川のせせらぎ、千葉房総半島特有の断層（チバニアンではないが）、川魚料理や地元の山

菜料理で有名な大新（だいしん）で、絶品山芋定食を堪能しました。

鐵道で再び移動し、飯給駅（いたぶえき）に向かいました。

桜の花も少し終わりかけていました。田植え前の水田に鐵道が映り込み桜や菜の花がともきれいでした。

この日は、春がどこかへ行ってしまったのかと思えるほど寒くなりました。鐵道の車両の中は暖かく、ローカル鐵道ゆえに駅員さんや車掌さんのこころ暖まる対応がとてもよかったです。

今回は、5月28日に工場地帯夜景撮影会です。屋形船に乗り海側から撮影スポットへ向かう予定です。

写真部は、部員募集中です。詳しくは組合事務室か、お近くの組合役員まで。

みんなで投票に行こう！！



「私の1票で世の中が変わるとは思えない」、「誰に投票しても同じでしょ」、「選挙なんて興味ない」と思っているだけでは、働き方も今のままです。自分の生活を守るため、子どもや次の世代のために「みんなで投票に行こう」

1 働く（労働環境）

- 郵政事業における政治的課題解決
- 不当解雇の金銭解決をはじめとする労働者保護ルールの改悪阻止
- 正規社員比率の向上と雇用格差の是正

暮らしと社会保障 2

- 公平な税負担と「人への投資」を軸とする公正な分配
- 年金・医療制度をはじめとする社会保障の拡充
- 介護現想を取り巻く環境の整備と介護労働者の処遇改善

- 核兵器の廃絶と恒久平和の実現
- 一人ひとりを認めあう差別のない社会の創造
- あらゆる格差の是正と貧困の解消

- 長時間労働の是正によるワーク・ライフ・バランスのとれた社会の実現
- 平等な就学環境の整備による教育格差の是正
- 保育環境の整備と保育労働者の処遇改善

3 平和と人権

教育・子育て 4

参議院議員選挙 比例代表の仕組み

参議院選挙では地域から選出する「選挙区」と全国から選出する「比例代表」の2種類の選挙がおこなわれます。特に、比例代表は、特定の候補者の「個人名」を書くことで、自分たちの意志を政治に反映させることができます。

期日前投票の積極的な推進

投票は投票日だけでなく、公示日の曜日からおこなうことができます。仕事や行事、緊急の用事により、大切な投票権を失うことのないように積極的に、期日前投票制度を活用しましょう。

有権者は「政党名」か「候補者名」で投票



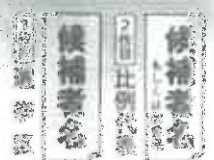
期日前票（政党名+個人名）に応じて任意に得票を配分し、**個人名**の得票数で順位が決まります



「選挙投票入場券」を持って期日前投票所へ



投票用紙を受け取り記入する（参議院議員選挙）



日 刊

新東京

No. 1825

2016年
4月25日(月)

日本郵政グループ
労働組合
新東京支部
広報部

03-5606-6784
内線 4353

難波議員講演「政治の舞台でできること」

中央連協国会見学会

参議院総務委員会見学

4月14日、中央連協主催の国会見学会に参加しました。

議員会館の厳しいセキュリティエーチエックを通過し参議院議員会館の8階にある難波奨二参議院議員の部屋にお邪魔しました。

難波さんの机の上には郵便車の模型が鎮座し、書棚には郵便

関係や政治課題の書物がびっしり入っていました。

難波さんも委員になっている参議院総務委員会を見学しました。スマートフォンなどの無線設備についての質疑が行われ、「テレビも電波止めちゃうぞ」の高市早苗総務大臣が目の前で答弁していました。

国会議事堂の食堂で昼食をいただきましたが、国会議員も一緒に食べるころでもあり重厚感がありました(消化にはあまりよくないかも...)。

議事堂と議員会館は地下でつながっていて中ではたくさんの方が働いていました、もちろん売店もあり、コンビニもありました。

私たちは難波議員の講演を聞き、JP労組の組合員を守るため、会社が成長していく道筋をどのようにしていくのか、政治の舞台でできることはなにか熱く語っていました。

5月24日の江東墨田支部主催政治シンポジウムで難波議員の講演が聞けるかもしれませんが、みんなで参加して政治問題も考えていきましょう。

公 示

日本郵政グループ労働組合第9回定期全国大会代議員選挙の立候補者氏名を下記のとおり公示する。

記

中央連協選挙区	定数 12名 立候補 13名		
氏 名	年齢	役 職	所属支部名
木下 さと美	40	書記次長	東京中部
遠藤 彰	51	支部長	東京千代田
小黒 静	37	執行委員	東京千代田
斉藤 忠勝	56	支部長	東京中央
中野 隆雄	51	支部長	東京銀座
酒井 高志	40	支部長	北部郵便局
荒牧 栄司	44	支部長	新東京
滝沢 裕	44	支部長	東京国際
松本 律子	44	書記長	東京貯金
狩野 文徳	40	書記長	本社
角掛 克幸	32	書記次長	東京支社
佐藤 守人	50	書記長	東京郵便輸送
星野 勝紀	43	なし	東京銀座

2016年4月25日

JP労組東京選挙管理委員会

委員長 野畑政之 

日 刊 新東京	No.1827	2016年4月27日(水)
	日本郵政グループ労働組合 新東京支部 広報部	
	03-5606-6784	内線 4353

郵便・物流ネットワーク再編の本格開始に 関する具体的実施計画について

1 概要

集配局の内務事務を地域区分局に集中することで、郵便・物流ネットワーク再編を推進するというものです。

2 実施項目

(1) 新東京局エリア

ア 集中処理の実施

新東京局において、葛飾新宿、向島及び城東局の差立及び配達区分等を集中処理する。

イ 深夜帯における配置縮小

葛飾新宿、向島及び城東局の深夜帯における配置を縮小する。

ウ ゆうゆう窓口の開設時間変更

葛飾新宿、向島及び城東局のゆうゆう窓口開設時間を7時から21時に変更。

(2) 東京北部局エリア、(3) 東京多摩局エリア 省略。

3 実施予定日

(1) 新東京局エリア及び東京多摩局エリア

2016年7月25日(月)

(2) 東京北部局エリア

ア 武蔵野、三鷹、調布及び武蔵府中局

2016年7月25日(月)

イ 荻窪、小金井、国分寺、国立、小平、西東京、東村山及び豊島局

2016年8月8日(月)

4 要員措置計画概要

(1) 計画人員

ア 計画

1人減

1人増

イ 郵便内務

12人減

6人増

集中処理計画(新東京局エリア/局別・種別詳細)

【現行】

集中局(空欄は自局処理)															
差立							到着(配達/道順組立)								
通常小型		通常大型		審留等		速達	ゆう パック	通常小型		通常大型		審留等		速達	ゆう パック (メッシュ)
機械	手区分	機械	手区分	機械	手区分			機械	手区分	機械	手区分	機械	手区分		
※	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京									

【注】※:一部集中処理

【改正】(2016.7.25予定)

集中局(空欄は自局処理)															
差立							到着(配達/道順組立)								
通常小型		通常大型		審留等		速達	ゆう パック	通常小型		通常大型		審留等		速達	ゆう パック (メッシュ)
機械	手区分	機械	手区分	機械	手区分			機械	手区分	機械	手区分	機械	手区分		
新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京		新東京							
新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京		新東京		新東京					
新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京	新東京		新東京		新東京					

局別計画人員増減数

【2016年7月25日実施】

単位：人

局名	部名	計画人員		
		計画	郵便内務	計
新東京	第一普通郵便		1	1
東京北部	第一郵便		2	2

局別役職定数増減数

【2016年7月25日実施】

単位：人

局名	部名	役職定数		
		郵便内務		
		総括課長	課長	課長代理
		一般	一般	一般・計画
新東京	第一普通郵便			1
東京北部	第一郵便		1	1

局別時間制定数増減数

【2016年7月25日実施】

単位：人

局名	部名	時間制定数	
		一般	非番
新東京	第一普通郵便	4.0	
	第二普通郵便	1.2	
	第一特殊郵便	1.0	
	局計	6.2	

日 刊	JP 新東京	No.1828	2016年4月28日(木)
		日本郵政グループ労働組合 新東京支部広報部	
		TEL 03-5606-6784	内線 4353

通勤手当（新幹線通勤）支給上限の引き上げについて 正式提案を受け入れ整理

2016 春闘交渉で妥結した新幹線等通勤にかかる手当額の支給上限の引き上げについて正式提案があり、本部はこれを了承し、整理をはかった。

本部は、民営化以降、人事異動等により新幹線等を利用する通勤者が増え、相当な自己負担を強いられている組合員がいる実態をふまえ、数次にわたる要求交渉で段階的な改善をはかってきた。その後も人事による遠距離通勤者への経済的負担の完全解消を強く求め続けてきた結果、今次春闘交渉によってグループ各社にさらなる改善を決断させ、長年の課題であった自己負担の解消をはかることができた。

対象者：①人事異動(自己都合を除く)

②事業所の移転により遠距離通勤となった社員

適用日：4月1日(5月の月例給与にて4月分を差額遡及する。)

《改正後の支給上限》

区分	改正前(現行)	改正後	引き上げ
普通料金の支給上限	55,000 円	<u>85,000 円</u>	<u>30,000 円</u>
特別料金の支給上限	45,000 円	<u>55,000 円</u>	<u>10,000 円</u>

例. 名古屋/静岡 (186km 58分)

1か月当たり通勤所要額 ※3か月用定期券の価額を3で除した額			改正前(現行)通勤手当			これまでの 1か月あたり自己負担額		
普通運賃	特別料金	計	普通運賃	特別料金	計	普通運賃	特別料金	計
82,596	46,786	129,382	55,000	45,000	100,000	27,596	1,786	29,382

→自己負担は全て解消!

以上